サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

車種別取付資料

令和　７年　７月１４日　作成
令和　８年　８月　３日　更新

BOX No. 681754

車両情報	スズキ　スペーシア	令和５年１１月～	ＭＫ５４／ＭＫ９４系		
	スペーシア ギア	令和５年１１月～	ＭＫ５４／ＭＫ９４系		
	マツダ　フレアワゴン	令和５年１２月～	ＭＭ５４／ＭＭ９４系	１／６ページ	
	❗全車プッシュスタートシステム（電子キー）付き＆アダプティブクルーズコントロール付き車				

Opt. ライトキャンセルユニット２００（商品コード：ＥＰ２００）

重要！

◎作業前に必ず車両のバッテリー（マイナス端子）を外し、３分間放置してください。

- ●バッテリーを接続したままの状態で、ＢＣＭ内のカプラの抜き差しを行うと、ＢＣＭが故障する恐れがあります。
  必ずバッテリー（マイナス端子）を外し、３分間放置してから作業を行ってください。
- ●バッテリー（マイナス端子）の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。

重要！

- **取り付けができるエンジンスターターは、車種指定専用モデルのＮＥＸＴ ＬＩＧＨＴ-Ｓ（商品コード：ＥＳＬ５８）のみです。**
- **専用ハーネスキット：Ｓ２０７Ｋを使用します。**
- **取り付け後は、初期設定が必要になります。（３／６ページへ記載）**

❗ライトキャンセルユニット２００について

- ・オプション品のライトキャンセルユニット２００を取り付けする事により、エンジンスターターにてアイドリング中、ヘッドライトを含むランプ類を点灯しないようにする事ができます。
- ・ライトキャンセルユニット２００を取り付けしない場合は、車両のランプスイッチが常時「ＡＵＴＯ」のポジションにあるため、夜間等で周囲が暗いときにエンジンスターターによるアイドリング中は、ヘッドライトを含むランプ類が点灯したままになります。車両側の機能による動作のため異常ではありません。アイドリングが停止するとランプは消灯します。

＝重要＝

リモコンでエンジンを始動するときは、キーを重ねた状態でＳＴＡＲＴ操作をしてください。
※キーを重ねずに操作をすると、エンジンは始動しません。（認証エラーになります）

リモコンとキーをぶら下げたままで操作

リモコンとキーを重ねた状態で操作

❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

車種別取付資料

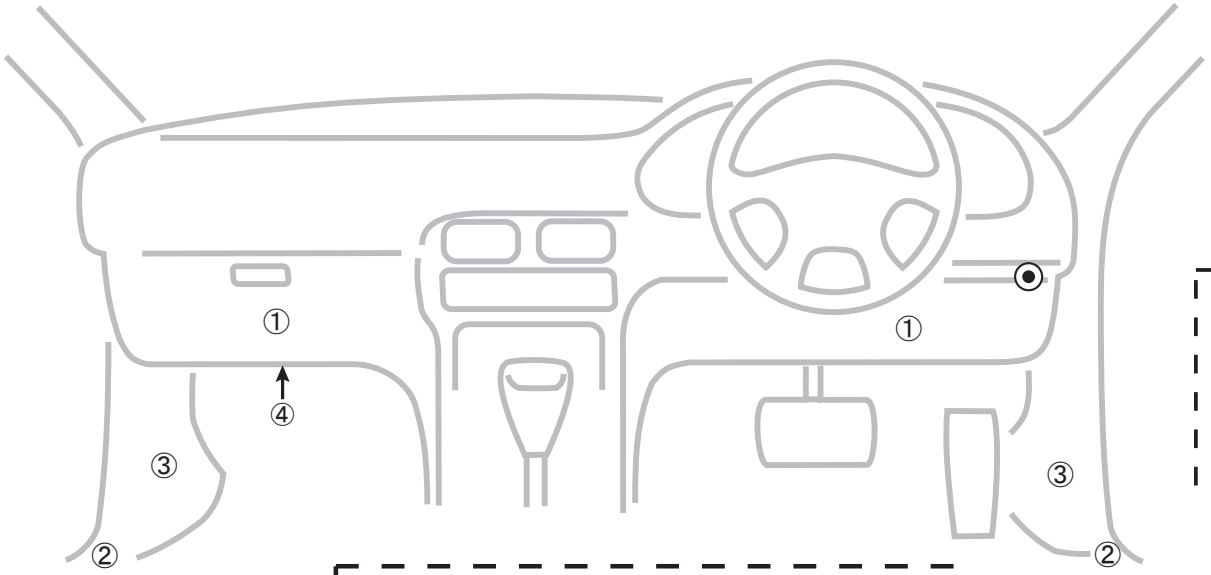
令和　７年　７月１４日　作成
令和　８年　８月　３日　更新

BOX No. 681754

車両情報	スズキ　スペーシア	令和５年１１月～	ＭＫ５４／ＭＫ９４系		
	スペーシア ギア	令和５年１１月～	ＭＫ５４／ＭＫ９４系		
	マツダ　フレアワゴン	令和５年１２月～	ＭＭ５４／ＭＭ９４系	２／６ページ	
	❗全車プッシュスタートシステム（電子キー）付き＆アダプティブクルーズコントロール付き車				Opt. ライトキャンセルユニット２００（商品コード：ＥＰ２００）

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❗各配線の取り付けについては、３／６～６／６ページをご覧ください。



❗カバー類の取り外し方（運転席側）

①ロアカバーを外す。…手前に引っ張り、ＤＬＣ（診断コネクタ）を外す。
②右サイドステップカバーを外す。
③右サイドカバーを外す。

❗カバー類の取り外し方（助手席側）

①グローブＢＯＸを外す。
②左サイドステップカバーを外す。
③左サイドカバーを外す。
④アンダーカバーを外す。（プラロック３本あり）

止めネジ等

ナット　ビス　隠れネジ

❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

車種別取付資料

令和　７年　７月１４日　作成
令和　８年　８月　３日　更新

BOX No. 681754

車両情報					
スズキ	スペーシア	令和５年１１月～	ＭＫ５４／ＭＫ９４系	３／６ページ	Opt. ライトキャンセルユニット２００（商品コード：ＥＰ２００）
	スペーシア ギア	令和５年１１月～	ＭＫ５４／ＭＫ９４系		
マツダ	フレアワゴン	令和５年１２月～	ＭＭ５４／ＭＭ９４系		

❗全車プッシュスタートシステム（電子キー）付き＆
アダプティブクルーズコントロール付き車

重要！

必ず、ハーネスを接続する前にＤＩＰ-ＳＷをセットしてください。
ハーネス接続してから、ＤＩＰ-ＳＷをセットしても設定されません。間違えた場合はハーネス接続を一旦外してください。

ＤＩＰ－ＳＷ

リレーユニットのＤＩＰ－ＳＷは、２番と３番と６番ををＯＮにセットしてください。
他のスイッチはＯＦＦのまま。（出荷時は、全てＯＦＦにセットされています。）

❗ＤＩＰ-ＳＷ設定状態のブザー音

配線セルフチェック、またはＤＩＰ-ＳＷ設定状態の確認（取扱・取付説明書を参照）で、ＤＩＰ-ＳＷの１番から順番に６番までの設定状態を、ゆっくり発音します。

1番 →	2番 →	3番 →	4番 →	5番 →	6番
ブブッ	ピピーッ	ピピーッ	ブブッ	ブブッ	ピピーッ

エンジンスイッチの裏側
８Ｐ白色カプラ

専用ハーネス
８Ｐコネクタを割込接続

フットブレーキ上側
７Ｐ青色カプラ

専用ハーネス
７Ｐコネクタを割込接続

サイドカバー内
３個並んでいる一番下側
１４Ｐ白色カプラ

専用ハーネス
ＬＦ（赤）
桃

❗専用ハーネスのアース（黒）取り付け
位置：サイドカバー内のアースポイント
ボルトに共締め

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。
①車両のイグニッションをONにする。
②リモコンでSTOPを押す。
③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約３秒後)ブレーキを放す。
④車両のイグニッションをOFFにする。
⑤設定完了
※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容（専用ﾊｰﾈｽの配線色）
車両配線色

専用ハーネス
ＳＲ２０７Ｓ

❗取り付け方法

※リレーユニットのＣＮ１コネクタを接続する前に、必ずＤＩＰ－ＳＷを指定されたポジションに設定してください。
①専用ハーネスの８Ｐ中継コネクタを、エンジンスイッチ裏側のカプラに割込接続する。
②専用ハーネスの７Ｐ中継コネクタを、フットブレーキ上側のカプラに割込接続する。
③専用ハーネスの赤色を、白色エレクトロタップを使用して指定の場所に接続する。
④アース（黒色）を指定位置に固定する。
⑤１２ＰコネクタをリレーユニットのＣＮ１に接続する。

❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

車種別取付資料

令和　７年　７月１４日　作成
令和　８年　８月　３日　更新

BOX No. 681754

車両情報					
	スズキ　スペーシア	令和５年１１月～	ＭＫ５４／ＭＫ９４系		
	スペーシア ギア	令和５年１１月～	ＭＫ５４／ＭＫ９４系		
	マツダ　フレアワゴン	令和５年１２月～	ＭＭ５４／ＭＭ９４系	４／６ページ	Opt. ライトキャンセルユニット２００（商品コード：ＥＰ２００）
	❗全車プッシュスタートシステム（電子キー）付き＆アダプティブクルーズコントロール付き車				

❗特有の注意事項

※エンジンスターターでアイドリング中は、車両のリクエストスイッチおよび電子キーの操作でのドアロック／アンロックは作動しません。エンジンスターターでアイドリングを行い車両へ乗り込む際は、「オートアンロック機能」または「オートアイドリングストップ機能」を使用して、エンジン停止後に車両側のシステムによるアンロック動作を行い、ドアを開けることができます。（詳細は取扱・取付説明書を参照）

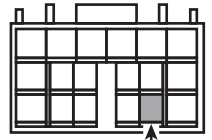
※予備（スペア）の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。

❗ＣＮ２ハーネスについて

オプション部品のボンネットセンサーⅡ（商品コード：ＥＰ１７１）を取り付けする場合は、付属の取付説明書を参照してください。

❗取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

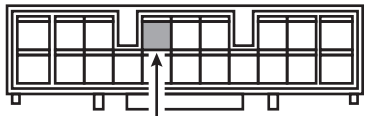
サイドカバー内上の奥側
１８Ｐ灰色カプラ



ドア（紫）
黄

❗運転席ドアの開閉のみ検出

サイドカバー内上の手前側
２０Ｐ白色カプラ



オートアンロック（桃）
ベージュ

❗ドア配線（紫）は接続しなくてもエンジン始動はできます。
配線を接続しない場合はビニールテープ等で絶縁処理をしてください。

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

①車両のイグニッションをONにする。
②リモコンでSTOPを押す。
③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約３秒後）ブレーキを放す。
④車両のイグニッションをOFFにする。
⑤設定完了
※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容（ﾘﾚｰﾕﾆｯﾄＣＮ２線色）
車両配線色

❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

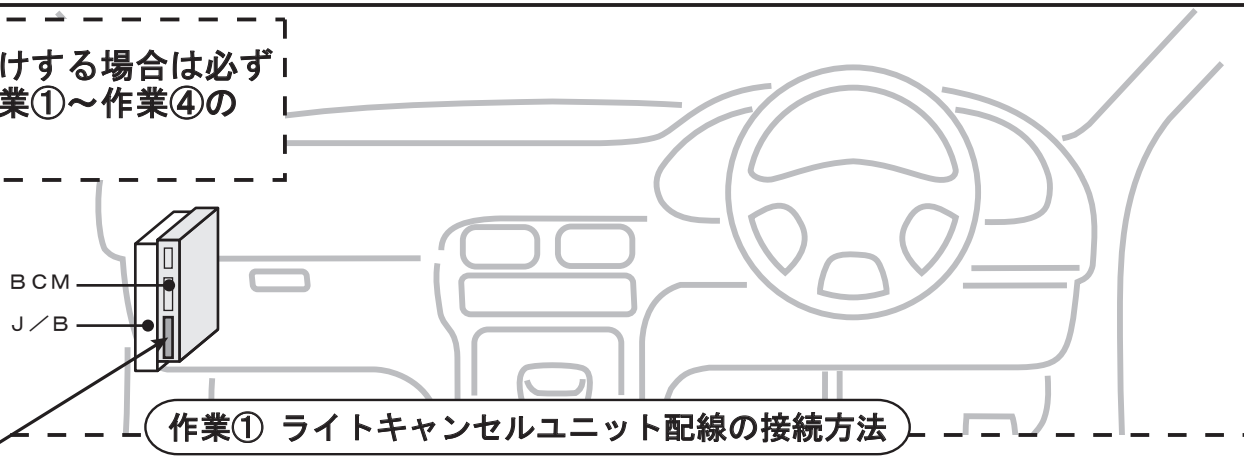
車種別取付資料

令和　７年　７月１４日　作成
令和　８年　８月　３日　更新

BOX No. 681754

車両情報					Opt.
	スズキ　スペーシア	令和５年１１月～	ＭＫ５４／ＭＫ９４系	５／６ページ	ライトキャンセルユニット２００ （商品コード：ＥＰ２００）
	スペーシア ギア	令和５年１１月～	ＭＫ５４／ＭＫ９４系		
	マツダ　フレアワゴン	令和５年１２月～	ＭＭ５４／ＭＭ９４系		
	❗全車プッシュスタートシステム（電子キー）付き＆アダプティブクルーズコントロール付き車				

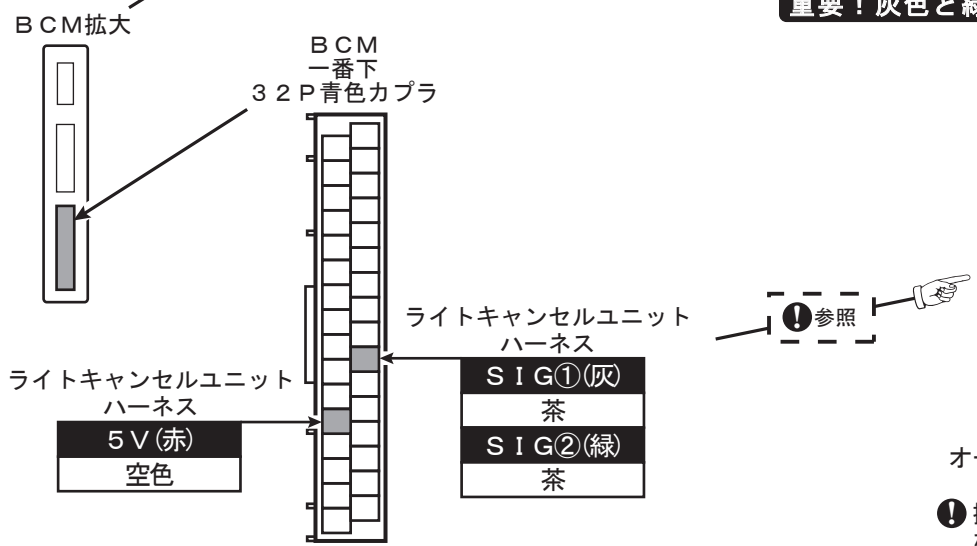
❗ライトキャンセルユニット２００を取り付けする場合は必ず５／６ページ～６／６ページを参照して作業①～作業④の順番で取り付けを行ってください。

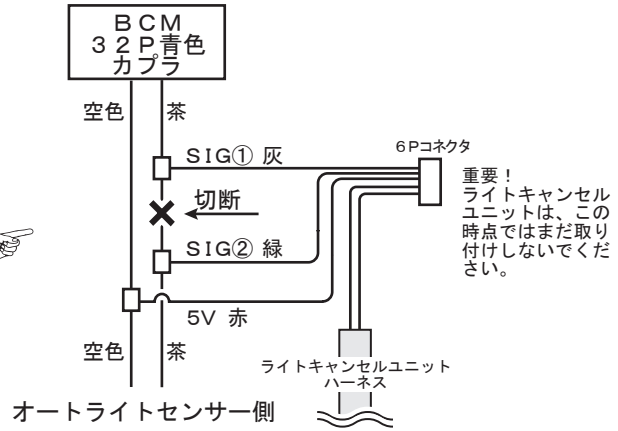


作業① ライトキャンセルユニット配線の接続方法

❗ライトキャンセルユニットハーネスの灰色と緑色配線は、車両側ＢＣＭ内の３２Ｐ青色カプラの茶色線を切断してエレクトロタップで接続する。

重要！灰色と緑色配線は、接続先を逆にしないように注意すること。





❗接続後、エレクトロタップから茶色配線がはみ出さないように処理して、絶縁テープを巻いてください。

配線内容（ライトキャンセルユニットの配線色）
車両配線色

❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

車種別取付資料

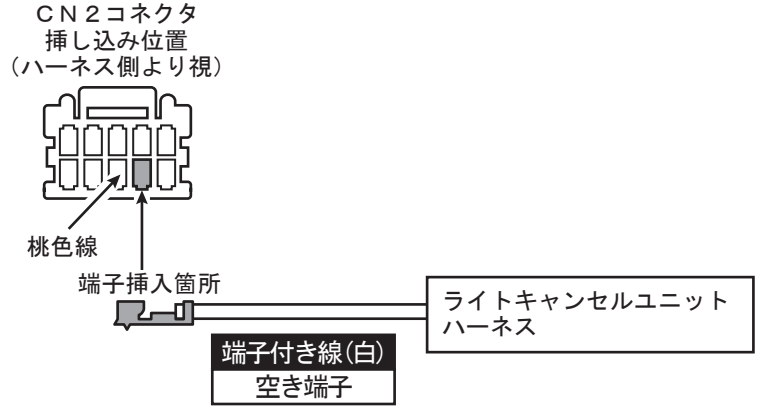
令和　７年　７月１４日　作成
令和　８年　８月　３日　更新

BOX No. 681754

車両情報	スズキ　スペーシア	令和５年１１月～	ＭＫ５４／ＭＫ９４系	６／６ページ	Opt. ライトキャンセルユニット２００（商品コード：ＥＰ２００）
	スペーシア ギア	令和５年１１月～	ＭＫ５４／ＭＫ９４系		
	マツダ　フレアワゴン	令和５年１２月～	ＭＭ５４／ＭＭ９４系		
	❗全車プッシュスタートシステム（電子キー）付き＆アダプティブクルーズコントロール付き車				

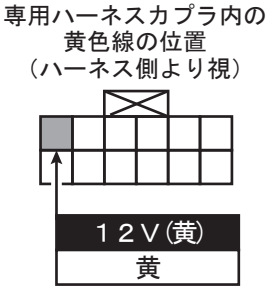
作業② ライトキャンセルユニットハーネス 端子付き白色線の接続

ＣＮ２ハーネスコネクタの指定した空き端子へライトキャンセルユニットハーネスの端子付き白色線を向きを間違えないようにしっかりと挿し込む。



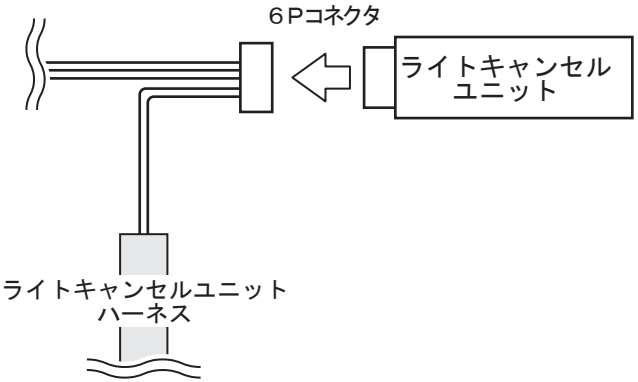
作業③ ライトキャンセルユニットハーネス 黄色線の接続

ライトキャンセルユニットハーネスの黄色線を桃色エレクトロタップを使用してエンジンスターターのＣＮ１専用ハーネスの黄色線へ接続する。



作業④ ライトキャンセルユニットの取り付け

全ての配線の接続が完了してから、ライトキャンセルユニットをライトキャンセルユニットハーネスの６Ｐコネクタへ取り付けする。



配線内容（ライトキャンセルユニットの配線色）
車両配線色

❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

ＮＥＸＴ　ＬＩＧＨＴ　配線セルフチェック

ＥＳＬ５８

令和　７年　５月２０日

◎初期設定ができない場合や、動作チェックでエンジンが正常に始動しない場合のみ下記の要領にてセルフチェックを行ってください。

1 準備、共通の注意事項

リレーユニットのCN−1・CN−2コネクタをハーネスから外してからＤＩＰ−ＳＷを全て「ＯＦＦ」のポジションにセットしてください。

❗ 各手順で先に進めずブザー音「ブブー　ブブー」が継続した場合はリモコンで「STOP」操作を行い、音が変化することを確認して、リレーユニットからコネクタを外してください。

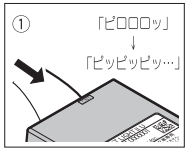
2 １２Ｖ配線、ＧＮＤ線のチェック

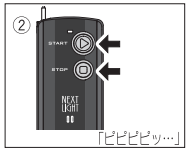
①専用ハーネスをリレーユニットに接続してください。
・ブザー音「ピロロロッ」または「ピピーッ」は出ますか？

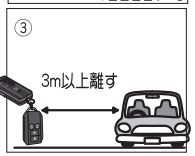
ＹＥＳ：次のチェックへお進みください。
ＮＯ　：音が出ない場合は12V（黄色）配線、GND線を点検してください。

②リモコンで「START&STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音が「ピピピピッ　ピピピピッ（継続）」に変わります。

③リモコンと電子キーを車両から３ｍ以上離れた車室外へ出してください。



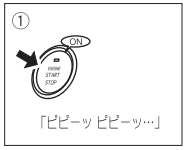




3 ＬＦ配線のチェック

①車両のプッシュボタンを１回押してください。
・ブザー音が「ピピーッ　ピピーッ」に変わりますか？

ＹＥＳ：次のチェックへお進みください。
ＮＯ　：音が変わらない場合はLF配線（赤色）を点検してください。



4 ＳＴＯＰ−１出力配線のチェック

①車両のフットブレーキを踏んだままにしてください。
・ブザー音が「ププププ・・・（継続）」に変わりますか？

ＹＥＳ：フットブレーキを放し、次のチェックへお進みください。
ＮＯ　：音が変わらない場合はSTOP−１出力線を点検してください。

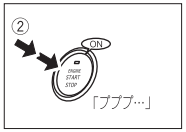
5 ＩＧ１入力配線のチェック

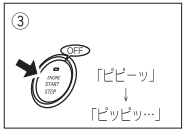
①リモコンと電子キーを車室内へ持ち込んでください。

②車両のプッシュボタンを２回押してIG電源をＯＮにしてください。
・ブザー音が「プププ・・・（継続）」に変わりますか？

ＹＥＳ：IG電源をOFFにして、次のチェックへお進みください。
ＮＯ　：音が変わらない場合はIG入力（橙色）配線を点検してください。

※車両側から運転席ドア開のアラーム音が出ている場合は、ドアを１回閉めてから開けると音が止まります。





6 ＤＩＰ−ＳＷの設定とチェック

①DIP−SWを車種別取付資料で指定されたポジションにセットしてください。

②リモコンで「START＆STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音でＤＩＰ−ＳＷの１番から６番までの設定状態をゆっくり発音します。「ＯＮ」の状態は「ピピ―ッ」、「ＯＦＦ」の状態は「ブブッ」と発音します。車種別取付資料に記載されている通りにブザー音が出ることを確認してください。

例：２番と５番がＯＮの場合
「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」「ブブッ」「ピピ―ッ」「ブブッ」

7 配線セルフチェック完了

①リモコンで「ＳＴＯＰ」操作をしてください。
ブザー音「ピッピッ（継続）」が止まり、すぐにブザー音「ピピーッ」が出ます。
約６秒以内にブザー音「ピロロロッ」または「ピピーッ」が出て配線セルフチェック完了です。

②初期設定（前ページ参照）を行ってください。

❗ 配線セルフチェックが完了しても不具合が改善されない場合はお問い合わせください。

CIRCUIT DESIGN, INC.